



～ごみ出しはマナーを守って住み良い環境～
お問合せ▶可児市役所 環境課 0574-62-1111

- ①分別して出しましょう。ごみ日程表の裏面に、ごみの出し方ガイドが掲載してあります。
- ②ごみは収集日の朝8時までに出しましょう。交差点から5m以内は駐車禁止です。
- ③ごみ袋、粗大ごみシールには、地区名と氏名を記入しましょう。
- ④ごみ袋一つの重さは20kg以内、生ごみは水分をよく切りましょう。

可燃ごみ

可燃ごみ集積場に出せるごみ

可児市指定の可燃ごみ袋に入れて出してください。

- ・生ごみ(水分をよく切る)・紙くず類・布類・ビニール類
 - ・飲食用以外、汚れの取れないペットボトル
 - ・手で折れる程度の薄いプラスチック
- 切った枝、板切れ等の出し方は下記をご覧ください。



不燃ごみ (破碎するごみ・燃えにくいごみ)

不燃ごみ集積場に出せるごみ

可児市指定の不燃ごみ袋に入れるか、粗大ごみシールを貼って出してください。

一不燃ごみ一

○金物類(破碎するごみ、燃えにくいごみ)

- ・電化製品(家電リサイクル品除く)・LED電球
- ・プラスチックの塊 ※プラスチックの塊など燃えにくい物は破碎してから燃やしますので不燃ごみとして出してください。
- ・金属類 ※スプレー缶は必ず使い切って出してください。



○ガラス類・ガラス製品・白熱電球・化粧ビン・薬のビン など

○陶磁器類・瓦・コンクリート破片・皿、茶碗 など

- ・金物類、ガラス類、陶磁器類は別々の袋に入れて出してください。
- ・収集日は、ごみ日程表で確認してください。

一粗大ごみ一 (150cm×80cm×60cm以内かつ20kg程度まで)

※袋に入らないもので規定内の大きさ・重さのものは粗大ごみシールを貼って出してください。

例・家具・布団・自転車 など

※自転車・スキー板は、規定サイズを超えていても出すことができます。



剪定枝・木材類

太さ、厚みが10cmまでは、ゴミ集積場に出せます。10cmを超えるものは出せません。

太さ、厚みが10cmを超えるもの又はリサイクルに出す場合は全て裏面の業者に依頼してください。剪定枝・木材はリサイクルができます。リサイクルにご協力ください。(有料)

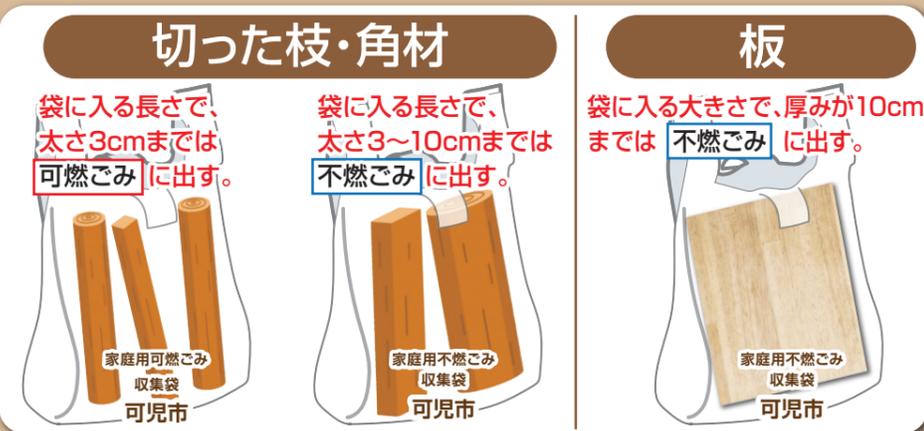
切った枝・角材

袋に入る長さで、太さ3cmまでは可燃ごみに出す。

袋に入る長さで、太さ3～10cmまでは不燃ごみに出す。

板

袋に入る大きさで、厚みが10cmまでは不燃ごみに出す。



使用済み小型家電・充電式電池の回収を行っています

回収場所：市役所、各地区センター、エコドーム
回収品目：回収ボックスの投入口(30cm×15cm)に入る大きさで下記品目

携帯電話、パソコン、タブレット、電子辞書、USBメモリ、携帯音楽プレーヤー、デジタルカメラ、ポータブルビデオカメラ、ゲーム機、電動歯ブラシ、電気カミソリ、ACアダプター、リモコン、各種ケーブル、電卓、電子たばこ、充電式電池など

注意事項

- ・個人情報が含まれるものは、データを消去してから出してください。
- ・乾電池は取り外し、市役所、地区センターなどの回収箱に入れてください。
- ・充電式電池は、セロテープなどで絶縁して、回収ボックスに入れてください。
- ・取り外せない充電式電池は、そのまま回収ボックスに入れてください。
- ・回収ボックスに入れた家電は返却できません。投入口に入らないものについては持ち帰り、不燃ごみ金物類として出してください。

不燃ごみ金物類の収集日は、ごみ日程表で確認してください。



リサイクルステーションに出せる資源

○飲食用ビン(飲食用以外のビンは不燃ごみガラス類です)

- ①無色のビン ②茶色のビン ③その他色のビン
- ④生きビン(ビールビン・一升ビンのみ)

※色ごとに分けてそれぞれの青いコンテナに入れてください

※洗って出してください。汚れているもの、割れているものは回収できません。不燃ごみガラス類で出してください。



○紙容器・包装紙

・紙以外のものは取り除き(できない物は可燃ごみ)バラバラにならないようにして出してください。



○飲食用缶・ペットボトル・発泡スチロール、トレイ

- ①飲食用缶(つぶさずに出しましょう)
 - ・アルミ缶、スチール缶(キャップ、ふたは不燃ごみ金物類へ)
 - ②ペットボトル(キャップ、ラベルは外して可燃ごみに。リングはそのまま。)
 - ③発泡スチロール、トレイ(発泡状のもの、リサイクルマークのあるもののみ)
- ※洗って出してください。
※種類ごとに分けてそれぞれのネットに入れてください。



注意!こんなごみは収集しません。

みんな困っています。ルールを守り、正しいごみの出し方をしましょう。

集積場に出せないごみ

●ささゆりクリーンパークで処理できないごみ(処理困難物)

- ・農薬、自動車部品、自動車やバイクのタイヤ、消火器
- ※販売店・取扱店・専門の処理業者等に相談してください。



●ささゆりクリーンパークで処理できないごみのうち、下記のもの(特定ごみ)

- ・ボウリングの球、つけもの石(加工品)、物干し土台、石膏ボード、スレート、断熱材、金庫(耐火)等 ※市の許可業者(裏面参照)に処理を依頼してください(有料)。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

●規定外の粗大ごみ ●引越し等で一度に大量に出るごみ

※市の許可業者(裏面参照)に直接引取りを依頼してください。(料金は品目、量等によって異なります。許可業者については裏面をご覧ください)

●資源集団回収品

- ・新聞、雑誌、段ボール、紙パック(小中学校やエコドーム等の資源回収に出してください)

●乾電池・蛍光灯・水銀式体温計・水銀式血圧計

- ※市役所、地区センター等の回収箱に出してください。
- ・白熱電球は、不燃ごみガラス類へ・LED電球は、不燃ごみ金物類へ
- ・ボタン電池は販売店、取扱店に相談してください



●家電リサイクル品 (不法投棄は法律により罰せられます)

- エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機
- テレビ(液晶、プラズマ、ブラウン管ともに)
- ※家電リサイクル法に基づいた処理をしてください。詳しくは裏面をご覧ください。



市指定ごみ袋でごみを出しましょう!

他市町村のごみ袋、レジ袋、ダンボール箱等では収集しません!
市指定ごみ袋、粗大ごみシールは、市役所、各地区センター、お近くのスーパー、ドラッグストア、コンビニエンスストアなどで販売しています。お店の方にお尋ねください。



可燃ごみ袋は、半透明アルミ缶、スチール缶、ビン等の不燃ごみは入れない。



不燃ごみ袋は、透明。金物類、ガラス類、陶磁器は分けずに出す。収集日が異なります。ペットボトルは入れない。



袋に入らないごみは、粗大ごみシールを貼って、不燃ごみ金物類、粗大ごみの日に出してください。(150cm×80cm×60cm以内かつ20kg程度まで)

貼り忘れに注意してください。

家庭ごみ・リサイクル資源の分け方・出し方

リサイクル資源の回収をしています(可児市エコドーム)

【回収品目】 注①～④汚れのあるものは洗って出してください。(場所・日時は右記参照)

- ① 飲食用ビン4種類(無色、茶色、その他色、生きビン)
※油などが付着しているビンは不可。
- ② 飲食用缶2種類(アルミ缶、スチール缶)
※スプレー缶やオイル缶など飲食用以外は不可。
- ③ ペットボトル(飲料用、酒・醤油類用など)※洗って、キャップ・ラベルを外したペットボトルを回収します。※キャップも回収しています。
- ④ 発泡スチロール・トレイ(発泡状のもの、リサイクルマークのあるもののみ)
(大きいものはあらかじめ小さくしてお持ちください)
- ⑤ 紙類6種類(新聞紙、折込チラシ、雑誌・雑紙、紙パック、段ボール、紙容器・包装紙)
- ⑥ 衣類(汚れていないもの、破れていないもののみ)※袋のまま回収しています。
- ⑦ 廃食用油(植物性のみ。家庭で使い終わったものを飲料用ペットボトル等に入れて持参)
- ⑧ 蛍光管・水銀式体温計・水銀式血圧計
- ⑨ 乾電池(使いきりの電池のみ)
- ⑩ 使用済み小型家電・充電式電池 ※詳しい内容は表面参照
※自動車・バイク用等のバッテリーは出せません。
- ⑪ 羽毛ふとん ※詳しくは、下記を参照してください。



羽毛ふとんの無料回収しています

貴重な資源である羽毛はリサイクルできます。ごみの減量化にもつながります。

回収できるもの ダウンの割合が50%以上の羽毛ふとん(品質表示をみてください)。

回収できないもの 濡れているもの、フェザーふとん(羽根に軸のある)、ダウンジャケットなど。

回収場所・日時 …………… ①可児市社会福祉協議会(福祉センター) 平日 午前8時30分～午後5時15分
リサイクルした収益は赤い羽根共同募金会活動に活かされます。

②可児市エコドーム 右記参照

家庭用パソコンの処分方法

家庭用パソコンはリサイクルマーク(左図)の有無で処理方法が違います。



リサイクルマーク有

小型家電回収ボックスへ入れるか、製造メーカーに連絡し、処理してください。

リサイクルマーク無

小型家電回収ボックスへ入れるか、不燃ごみ金物類に出してください。

回収ボックスに入らないパソコンは、不燃ごみ金物類に出してください。

個人情報が含まれるものは個人の責任でデータを消去してください。

パソコンを処分する
ならこんな方法も

不要なパソコンを宅配便で回収します

宅配便を利用して、パソコンを無料で処分することが出来ます。インターネットでお申し込み後、指定した日時(最短翌日、年中無休)に、ご自宅まで宅配事業者が回収に伺います。お申し込み方法などの詳細は、国の認定事業者であるリネットジャパンリサイクル株式会社のホームページをご参照ください。

CRT(ブラウン管)モニターは、有害物質の処理費が別途必要になります。



▼申込・詳細はこちら

リネットジャパン 検索
<https://www.renet.jp/>
電話: 0570-085-800
(受付時間: 10時～17時)

家電リサイクル品の処分方法

③ 料金はメーカー等によって異なります。詳しい内容については、家電リサイクル券センターへお問合せください。 TEL: 0120-319640

テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコンは、家電リサイクル法に定められた方法で適切に処理してください。

① 家電小売店で引取ってもらう

① 過去にその小売店で購入したもの。 ② その小売店で買い替えたために不要になったもの。

② 市の許可業者(右下参照)へ依頼する

市の収集運搬許可業者に依頼し引き取りに来てもらいます。※料金は、直接業者へ確認してください。

③ 指定引取場所へ直接搬入する

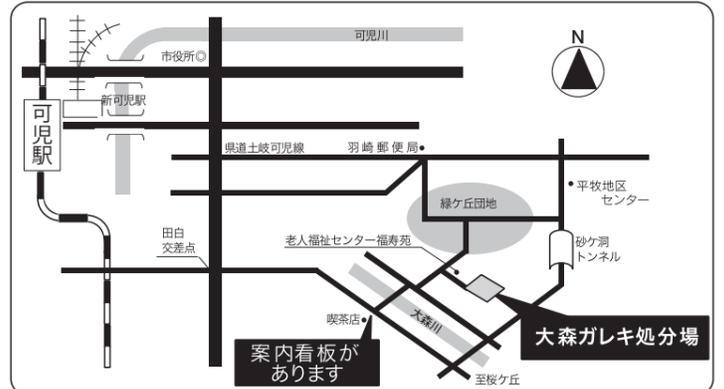
郵便局またはゆうちょ銀行で取り扱っている「家電リサイクル券」に必要事項を記入し、リサイクル料金を振り込みます。振込み後に発券される「振替払込受付証明書」と家電リサイクル券、処分する家電と一緒に、以下の引取場所へ直接搬入してください。

- ① 小森産業(株) 美濃加茂市加茂野町市橋1129 TEL0574-54-1283
- ② 東海西濃運輸(株)岐阜東濃支店 土岐市下石町西山304-912 TEL0572-57-9015

大森ガレキ処分場

開場日時: 毎月第2・4日曜日 午前9時から午後4時30分(受付午後4時まで)
料金: 1t未満は無料。1t以上の場合、500kgにつき540円。
注意事項: 持ち込むことができるのは、家庭から出た陶磁器類(茶碗、コンクリートブロック、瓦等)に限ります。
なお、石、土、石こう(ボード)、スレート、石綿含有のもの、解体による建設廃材等は、持ち込むことができません。

大森ガレキ処分場案内図

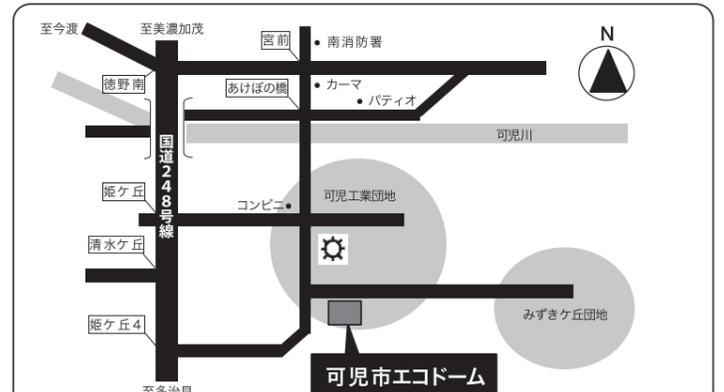


※暴風警報・暴風雪警報・特別警報が発令された場合は、開催を中止します。

可児市エコドーム

開場日時: 毎週火曜日、木曜日 午前9時から正午
毎週日曜日 午前9時から午後3時 ※年末年始を除く

可児市エコドーム案内図



※暴風警報・暴風雪警報・特別警報が発令された場合は、開催を中止します。

事業所から出るごみについて

- ・事業活動により出たごみは、事業者の責任で処理してください。
- ・ごみ集積場に出すことはできません。
- ・収集運搬許可業者に委託するか、ささゆりクリーンパークに直接搬入してください。詳しくは、お問い合わせください。
- ・ささゆりクリーンパークに産業廃棄物を出すことはできません。

災害時のごみの出し方

地震発生直後はごみを出せません

震度5弱以上の地震が発生した場合、ささゆりクリーンパークの施設点検のため、最低3日間はごみを処理することができません。集積場に大量のごみが出されると、ごみがあふれて緊急車両が通れなくなるなど思わぬ事態を招く恐れがあります。

ごみを出す場所を守りましょう

市内に災害ごみを受け入れる仮置場を設置します。仮置場では、ごみ処理の迅速化やリサイクルを進めるため、通常の分別とは違う分別方法となります。仮置場は、準備でき次第お知らせします。

可児市の許可業者

木類 ※持込のみとなります。

- (株)小林三之助商店 可児工場
可児市土田1500 TEL0574-26-2138
対象品目: 木材、剪定枝、根(土をよく払うこと)、草、竹(根は除く)
- (株)丸光イトウ 可児市谷迫間553-1 TEL0574-60-3282
対象品目: 剪定枝、根(土をよく払うこと)、草、竹(根は除く)

収集運搬 ※特定ごみの処理を依頼できます。詳しくはお問い合わせください。

- (株)橋本 可児市下恵土233-1 TEL0574-63-1111
- 小森産業(株) 美濃加茂市加茂野町市橋1129
TEL0574-54-1283